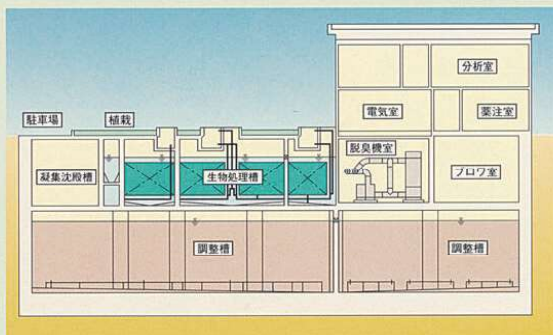


# 浸出水処理施設

## 浸出水処理施設全景



## 施設断面図



## 処理施設概要

構造…… RC造地下1階地上2階  
 建築面積…… 632.06㎡  
 延床面積…… 1959.16㎡  
 処理能力…… 400㎡/日  
 処理方式… 生物学的脱窒素法(接触ばう気法)

処理水質	
pH	5.8~8.6
BOD	5mg/ℓ以下
COD	10mg/ℓ以下
SS	5mg/ℓ以下
T-N	10mg/ℓ以下
NH <sub>4</sub> -N	5mg/ℓ以下
大腸菌群数	3000個/㎖以下

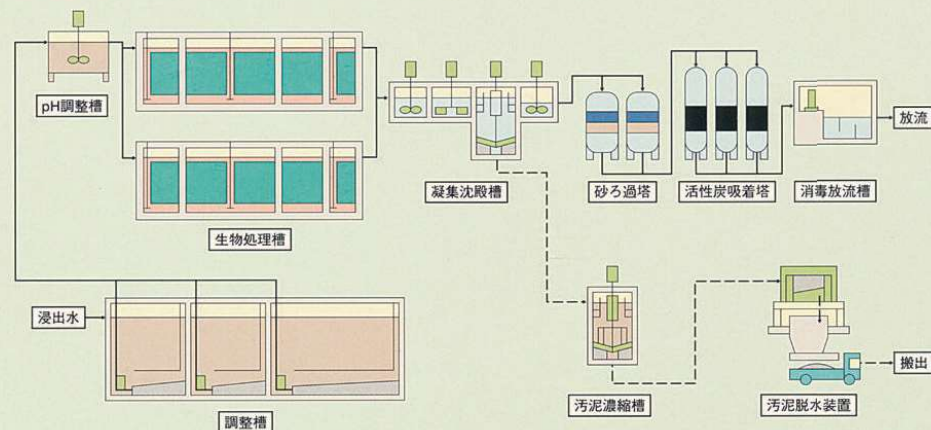


① 生物処理槽  
 生物処理(接触ばう気法)によって、浸出水中のBOD、COD及び窒素成分を除去します。

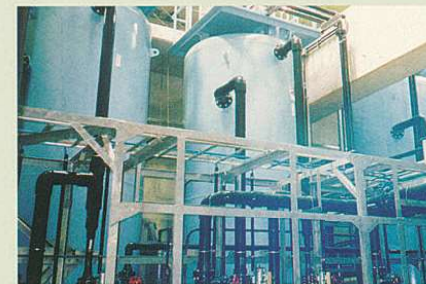


② 調整槽  
 調整槽で浸出水を一時貯留して、水量変動を調整するとともに水質を均一にするためにばう気を行います。

## フロー図



③ 凝集沈殿槽  
 生物処理槽の浮遊物(SS)と汚濁物質(COD系)を凝集沈殿除去します。



④ 高度処理  
 凝集沈殿槽で処理した処理水を更に高度処理するため、砂ろ過、活性炭吸着塔に通してSS、CODや色度成分を除去して清澄な処理水とします。



⑤ 監視室  
 流入から放流までの、全ての運転はここで集中管理していますので、迅速かつ的確な対応が可能です。



⑥ 分析室  
 定められた処理水質になっているかどうか毎日水質分析を行っています。また、流入水に対しても適切な処理が行えるよう常に監視しています。